



学校だより

平成29年4月21日
四日市市立小山田小学校

色とりどりの花に囲まれて 楽しく学んでいます！

新学期のスタートを華やかに彩っていた桜のピンクは、今はもうすっかり葉桜の緑にかわりました。校舎周りのあちこちに咲き誇る色とりどりのかわいい草花が目を楽しませてくれています。

子どもたちは、今年の学習の進め方や学級の雰囲気にもなじんできて、最初の頃よりも落ち着いて学校生活を送るようになってきました。

新しいことを学ぶとき、子どもたちはわくわくして目を輝かせます。先生方は、「どうしたら興味をもって学習にのぞめるだろう」と工夫して授業の準備をします。そして、「わかりたい」「できるようになりたい」という気持ちにこたえるようにしていねいに授業を進めます。

子どもたちが一生けんめい書いたノートに目を通すことは、先生たちの楽しみでもあります。「へえ、こんなことを考えているんだ」「すごいな。次の授業で発表してほしいな」「この子はここがまだわかっていないな。明日、もう一回いねいにやりなおそう」など…。



授業中は、仲間と話し合ったり、教え合ったりする活動を大切にしています。

左上の写真は、「グループ学習」の様子です。「教科書の写真を見て、気づいたことを話し合おう」先生からの課題を受けて、一人ひとりが意見を出し合っており、ノートにまとめています。

お隣の人と話し合う「ペア学習」を取り入れている学級もあります。



左下は、体育の時間に遊具を使った運動をして、お互いの動きを見あっている様子です。上手な子の動きを参考にしています。

右の2枚の写真は、保健室で視力・聴力検査の説明を受けている様子です。養護の藤井先生のお話をよい姿勢でしっかりと聴いています。検査の結果はどうだったかな…？



第1回 避難訓練・救助袋訓練

晴天に恵まれた4月14日（金）、2限目は全校を対象とした第1回避難訓練、3限目は5、6年生を対象とした救助袋訓練（4年生は見学）を実施しました。



避難訓練は、給食室からの出火を想定して行いました。運動場まで避難した後、担当の柴田先生から「お・は・し・も・て」についてお話がありました。

救助袋訓練は、家庭科室ろうかの窓（3階）から行いました。体験した5、6年生は、「思ったより怖くなかった」「足を開いたり閉じたりして、スピードを調節したよ」などと感想を言っていました。

万が一の場合でも、落ち着いて行動しましょう。



4月22日（土）授業参観～お願い～

今年度はじめての授業参観を、4月22日（土）の1限目（8:35～9:20）に各教室で行います。ぜひ、お子さまの学習の様子をご覧ください。保護者の皆さまに、以下の2点についてお願いします。

- 各教室入口に、PTA 総会要項（お子さまの名前入り）を置きますので、お取りください。
- 児童が集中できるよう、授業中の私語、写真・動画等の撮影はご遠慮いただきますようお願いいたします。



おはよう！ またあした！ おやまだっ子通信



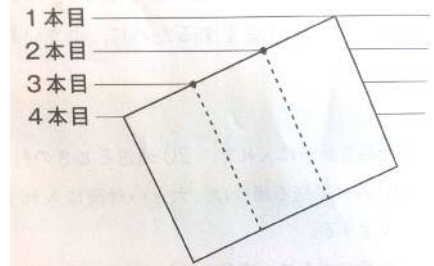
小山田小学校長

全国学力・学習状況調査（6年生）/みえスタディ・チェック（4・5年生）

ゆりえさんは、手紙をなるべくきれいに3つに折るために、先生から3等分する点を見つける方法を教えてもらいました。

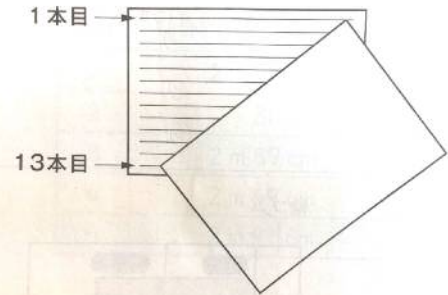
【3等分する点を見つける方法】

- ① 同じはばに並んだ4本の平行な直線の、1本目の直線と4本目の直線に手紙の長い辺の両はしをあわせる。
- ② 2本目、3本目の直線と手紙の長い辺が交わった点が、手紙の長い辺を3等分する点になる。



手紙の用紙には、同じはばに並んだ13本の平行な直線がひかれています。ゆりえさんは、手紙を3つに折るために、もう1枚の手紙の用紙を使おうと考えました。そして、下の図のように、1本目と13本目の直線に手紙の両はしをあわせて、3等分する点を見つけました。

13本の直線のうち、手紙の長い辺と交わった点が、その辺を3等分する点になるのは、上から何本目と何本目の直線ですか。答えを書きましょう。



平成29年度 全国学力・学習状況調査 小学校算数B問題より



4月18日（火）の午前中に、6年生は全国学力・学習状況調査（以下「学調」）（国語A・算数A、国語B、算数B、児童質問紙）に、4・5年生は「みえスタディ・チェック」（国語、算数、理科）に取り組みました（左写真）。

上の問題は、今年度の「学調」算数Bで出題されたものです（1部抜粋）。このように、私たちの生活の身近なところで生きてはたらく知識や技能が問われています。長文を読んで、図や表と見比べながら、何のことについて、どう説明されているのか、そして何が問われているのか、などについて正確に理解する力が求められます。

また、算数でも言葉や文で答える（記述式）問題が増えています。

小さな学年のうちから、本を読んで長文に親しむこと、お話をよく聞いて落ち着いて考えること、図や表を使ってわかりやすく説明すること、などに取り組んで「実生活に生きる学力」を伸ばしましょう。

さあ、がんばろぞ！

ぼくが班長をする！ ～集団下校でみえた～ 受け継がれる小山田っ子の伝統



ある日、低学年だけの集団下校の集合場所で、大きな学年の子が数人で言い合っている場面にでくわしました。「ぼくがする！」「どうして？」どうやら今日の班長を取り合っている様子。まわりで1年生が、お兄ちゃんたちのやりとりを見守っています。

班長は、集団下校の先頭で皆を引っ張っていくリーダーです。その責任ある役目を、自分がやってみたいという気持ちが伝わってきました。結局、相談して「今日は〇〇さん、明日は〇〇さん、…」と公平に順番を決めていました。一件落着です。

そのやりとりの中で、班長を取り合っていたお兄ちゃん学年の1人が、1年生だったときのことを思い出していました。その子は、長い道のりを歩くのがつらくて、立ち止まり立ち止まりしながら、がんばって下校していました。そんな時、周りにはいつも励ましてくれる上級生がいました。

こうして小山田っ子のよき伝統は受け継がれます。

